

C.L.LINK THROTTLE CONTROLLER PRO

この度は[スロットルコントローラープロ]をお買い上げ頂き誠にありがとうございます。本製品は電子スロットルの入力信号を独自回路により制御しエンジンレスポンスを向上させるコントローラーです。本製品を安全にご使用して頂く為に、装着ならびご使用の前に必ず本説明書を読んで、内容を十分に理解のうえ取り付け作業をおこなって下さい。お願い！ ★性能向上、適合追加他の理由により、取扱説明書の変更をおこなっております。お手元の取扱説明書が最新でない場合はお問い合わせの上、取付・調整をおこなって下さい。★<スロットルコントローラープロ>は文中では、<スロコン>と略させて記載させて頂きます。

▲警告 死傷につながる恐れがある事故を未然に防ぐ為の事項を示してあります。

- 運転中は、走行中に本製品を操作しないで下さい。運転操作の妨げになり、事故の原因となってしまいます。
- 本体は運転の妨げにならない場所へ固定して下さい。
- 本製品は電子スロットルの制御を目的に製作されています。配線の接続及び、使用方法を間違えると車両の不調・破損・事故をきたす場合が考えられますので十分慎重に取り扱って下さい。尚、何かの原因で車両の不調・事故が発生しても弊社では一切の責任を負えませんのでご了承下さい。

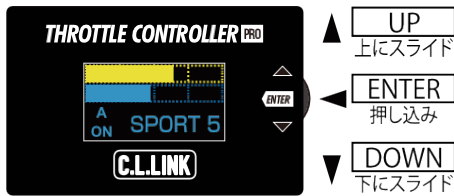
▲注意 負傷または、車両や商品の損傷を未然に防ぐ為の事項を示してあります。

- 取り付け作業はエンジンを停止させ、専用設備をもった安全な場所でおこなって下さい。必ず専門の業者に依頼して下さい。
- 本製品およびハーネスを高温度もしくは水のかかる場所に設置することは絶対にしないで下さい。また製品を落としたり、衝撃を与えたりすると故障の原因になります。
- 製品を分解もしくは改造して使用した場合、弊社では一切責任を負うことが出来ません。

●製品内容

- スロットルコントローラープロ本体 ●モニター ●DCXハーネス ●モニターハーネス ●OBD電源ケーブル ●L字ステー ●エレクトロタップ ●両面テープ×大1 ●両面テープ×小2 ●タイラップ×4

●モニター部の名称と説明



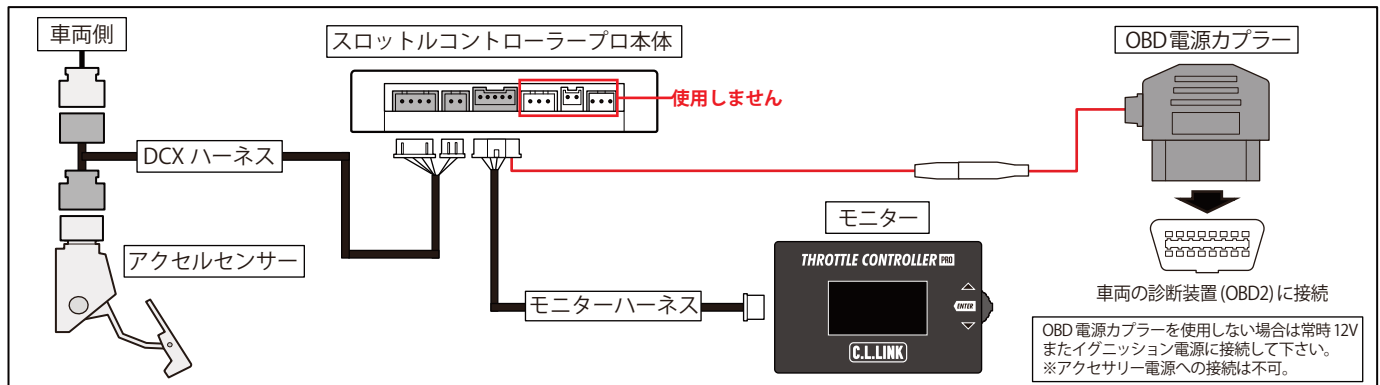
●通常操作時

UP	短押	ピーク値を表示します。※表示後に値はリセット。
	長押	5秒以上長押しでオプション設定1に移行します。
ENTER	短押	動作をON/OFFします。
	長押	5秒以上長押しで初期設定開始を開始します。
DOWN	短押	セットA~Cに割り当てたモードを切り替えます。
	長押	5秒以上長押しでオプション設定2に移行します。

●設定画面操作時

UP	短押	選択項目で上に移動。
ENTER	短押	決定して次の項目に移動。
DOWN	短押	選択項目で下に移動。

●配線図



●車両への取付方法

- エンジンを停止させ、エンジンキーを抜いてから10分以上経ってから作業をおこなして下さい。
※エンジンをオフにしてもしばらくは待機状態となりECU、センサーの電源が切れません。電源が切れる前にセンサーからケーブルを抜くと信号断線と判断してエンジンチェックが点灯してしまいます。
- 取付作業はバッテリーを外さずにおこなって下さい。アイドリング学習、他設定がリセットされます。10分以上経ってから作業をおこなって下さい。
- スロットル制御に関わる部分です。接続位置、接触には注意して慎重に作業を行ってください。

●アクセルセンサーからケーブルを抜きDCXハーネスを割り込ませる。

●モニターのサイドカバーを外してモニターハーネスを接続してサイドカバーを元に戻します。

●モニターを固定します。付属ステーを使用するか、両面テープで直接貼り付けてください。

●ハーネスを束ねてスロットルコントローラープロ本体を付属の両面テープとタイラップで固定します。
※運転の妨げにならない場所に固定して下さい。
※水のかからない場所に設置して下さい。

●取付後は必ず初期設定を行って下さい。初期設定を行わないと正常動作致しません。

●初期設定 (INITIAL SET) ※取り付け後必ず行って下さい。

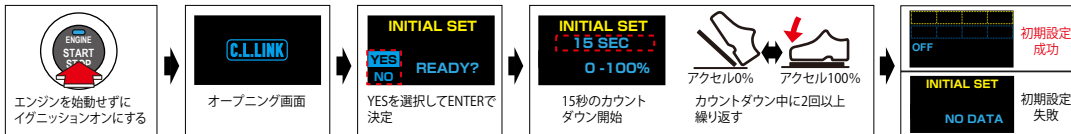
配線取付をすべて行った状態で初期設定を行って下さい。

※配線が接続されていない状態で車両の電源をオンにするとチェックランプが点灯します。

サイドブレーキを引き「エンジンを始動しない」でイグニッションオンにして作業を行ってください。

※初期設定にはアクセル操作が必要です。安全のためにエンジンを始動しないで設定をしてください。

●初めて取り付ける (スロコンにデータが入っていない) 場合の初期設定方法



①ブレーキを踏まずに車両スタートボタンを「2回」押ししてイグニッションオン (IGオン) 状態にします。※アクセサリ (ACC) では電源は入りません。

②車両の電源が入るとモニターにオープニング画面の後に初期設定の選択画面が表示されます。YESを選択してENTERを押してください。

③15秒のカウントダウンが始まります。15秒以内にアクセル全開 (0%) とアクセル全開 (100) %を二回以上繰り返して下さい。

アクセル0%と100%の信号をスロコンに記憶させます。

(成功) 成功すると「ピ～」音の後に動作オフ画面になります。ENTERを押すと動作状態になります。

(失敗) 失敗すると「ビッピッ」連続音とNODATAが表示されます。取り付けを見直し、初期設定をやり直して下さい。

●初期設定後にデータをリセットして初期設定をやり直す場合。※オプション設定も出荷状態になります。



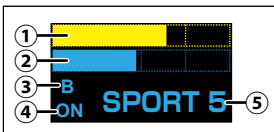
●初期設定済みのスロコンを他の車両にませ換える場合

スロコンに車両データが入っている状態で他の車両に取り付けて動作させるとアクセル信号値が違うため車両のチェックランプが点灯する場合があります。他の車両にませ換える場合は下記の方法で初期設定を行って下さい。



●操作方法

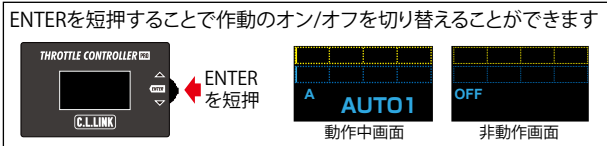
1. モニターの見方



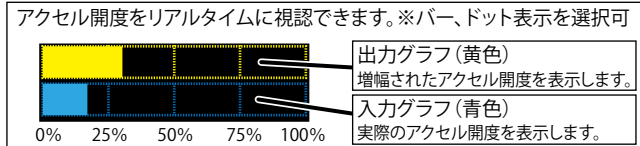
- ① 車両に送られるアクセル開度を表示します。
- ② 実際のアクセル開度を表示します。
- ③ 選択されているセット
- ④ 別売オプションの動作状況を表示します。
- ⑤ 現在動作しているモードを表記します。

2. 機能解説

1. スロットルコントローラープロのON/OFF

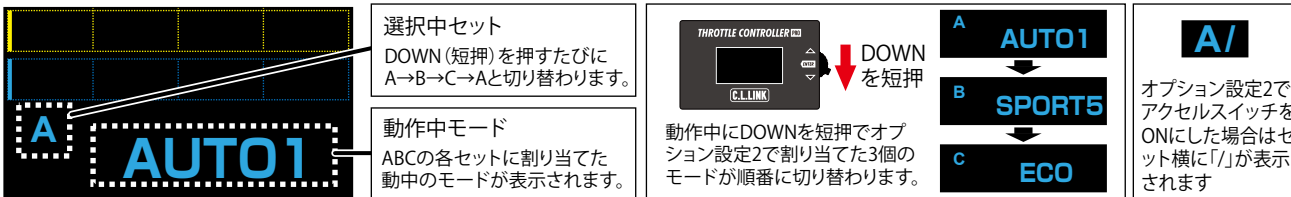


2. グラフの見方



3. 動作モードの切り替え方法

●10種類のモードから3個を選びオプション設定1でセットA,B,Cに割り当てて使用します。

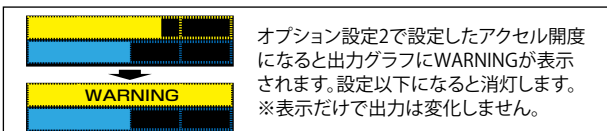


※エンジンを切り、再度エンジン始動するとセットAから始まります。常用するモードをセットAに割り当てて下さい。

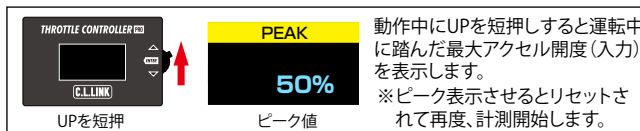
●モード詳細

モード	内容
ECO	燃費重視のモードになります。不要なアクセル開放を押さえて燃費を向上を狙ったモードです。
NORMAL	ノーマル状態です。
AUTO1	アクセルワークにより最適なマップを自動選択するインテリジェントモードです。
AUOT2	アクセルの踏み始めからスムーズな加速感を得られます。数値が大きいほどアクセルの反応、加速感が増します。
SPORT1	
SPORT2	
SPORT3	アクセルのオンオフを繰り返すスポーツ走行で絶大に効果を発揮するモードです。
SPORT4	数値が大きいほどアクセルの反応、加速感が増します。
SPORT5	
SPORT6	

4. WARNINGの表示



5. PEAK値の表示



6. アクセルスイッチの操作

アクセルを素早くオンオフ(約0.5秒)することでモード切替が可能。

アクセル0% アクセル30%以上踏み アクセルを離す

アクセルスイッチ動作中はモニターのセット表示が変わります

A アクセルスイッチ非動作 **A/** アクセルスイッチ動作中

●オプション設定2でアクセルスイッチ(ACCEL SW)をONにするとアクセル操作だけでセットA~Cの切り替えが可能になります。ハンドルから手を離さずに状況に応じたモードを選択することができます。

※アクセルスイッチの使用は必ず前方に車両がない場所にて行って下さい。
 ※スイッチを足で叩くイメージでアクセルを踏むとスムーズな切り替えが可能です。

●オプション設定 (初期設定後に行ってください。)

●オプション設定1 (OPTION SET1)

※走行中の設定変更は危険です。停車して作業を行ってください。

設定開始 セットA,B,Cにモード割り当て アクセルスイッチ ON/OFF選択 アクセルスイッチ A/Bモード選択 動作画面に戻る

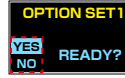
「UP」を5秒以上長押しする

操作画面に戻る

操作方法: モニタースイッチの[UP][DOWN]で項目を選択して[ENTER]で決定。

1. 設定開始

モニタースイッチ [UP] を5秒長押しして選択画面で [YES] を選択してENTERを押すと設定画面に移動します。 [NO]を選択すると動作画面に戻ります。



2. モードの設定

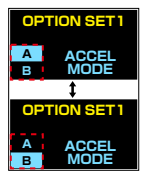
ECOからSPORT6まで10種類のモードから3個をセットA,B,Cに割り当てます。 [UP] [DOWN] で選択してENTERで決定します。運転動作中にDOWNを押すことでA→B→C→Aとセットを変更できます。 ※モードの詳細は【操作方法】モード詳細をご参照ください。



※エンジンを再始動するとセットAから始まります。 常用するモードをセットAに割り当てて下さい。

3. アクセルスイッチの設定

アクセル操作でセットA~Cの切り替えをします。 [ON]で動作、[OFF]で非動作です。 アクセルスイッチの詳細は【操作方法】アクセルスイッチの操作をご参照ください。 [ON]を選択した場合は動作モードの選択をします。



[A] : セットA~Cを切り替えます。
 [B] : 選択しないで下さい。

4. 設定終了

設定終了後は安全のため動作OFFになります。 使用する場合はENTERを押してください。

●オプション設定2 (OPTION SET2)

※走行中の設定変更は危険です。停車して作業を行ってください。

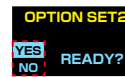
設定開始 ONスタート設定 グラフの表示設定 WARNINGの設定 ブザー音のON/OFF 使用する為、すべてOFF 動作画面に戻る

「DOWN」を5秒以上長押しする

動作画面に戻る

1. 設定開始

モニタースイッチ [DOWN] を5秒長押しして選択画面で [YES] を選択すると設定画面に移動します。 [OFF]を選択すると動作画面に戻ります。



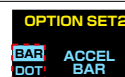
2. ONスタート/OFFスタートの設定

エンジン始動時にスロットルコントローラープロを作動[ON]か作動停止[OFF]にするかを選択します。



3. グラフの表示設定

アクセル開度のグラフ表示をバー表示 (BAR) にするか、ドット表示 (DOT) にするか選択します。



4. WARNINGの設定

設定したアクセル開度になるとWARNING表示させます。 (ONで動作、OFFで非動作) OFFを選択すると【5.ブザー音の設定】に移動します。

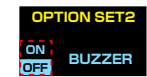


ONを選択した場合はアクセル開度の設定をします。20%~80%の間で設定可能です。



5. ブザー音の設定

ブザー音の設定をします。 [OFF] にするとすべてのブザー音を停止します。



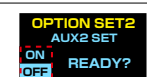
6. AUX1の設定

使用しない為、 [OFF] を選択。



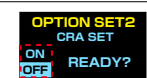
7. AUX2の設定

使用しない為、 [OFF] を選択。



8. CRAの設定

使用しない為、 [OFF] を選択。



9. 設定終了

設定終了後は安全のため動作OFFになります。 使用する場合はENTERを押してください。

●トラブルチェック



走行中などでエンジンチェックランプが点灯しエマージェンシーモードに入り、エンジンが吹けあがらない状態になった場合は、車両を安全な場所へ移動し一旦停車させ、エンジンを停止してしばらくしてからノーマル状態にして再始動させて下さい。

本製品使用時にエンジン不調等の症状やエンジンチェックランプが点灯する場合はノーマル状態へ戻して下さい。

【コントローラーが表示しない】

12V電源の接続状態、常時12V（イグニッション電源）へ確実に接続されているか確認して下さい。
電源場所によっては他電装品の仕様で電圧が安定しない場合がありますので、電源の取り出し場所を変更してください。

【エンジンを停止させても表示が消えない】

アクセルセンサーの電源が落ちないとスロコンの電源も落ちません。数分お待ち下さい。
エンジン停止後も待機状態でECU、センサーに電源供給をして車両により数分程度かかる場合もあります。

【アイドリング不調】

初期設定でアクセル信号が入力失敗の可能性があります。初期設定を再度おこなって下さい。
その際は確実に全閉（0%）と全開（100%）でアクセルを踏んでください。
取付作業時にバッテリーを外してしまった時はアイドリング学習が必要です。カーディーラー様等にて確認して下さい。

【エンジンチェック点灯、吹けあがらない】

- ①エンジンを切ってもしばらくはアクセルセンサーに電源が供給されます。その間にセンサーカブラーを抜くと断線でチェックランプが点灯します。確実に電源が落ちているか確認してから作業を行なって下さい。
 - ②カブラーの位置、接続部がしっかりとロックされているか再確認して下さい。
 - ③12V電源の接続状態、常時12V（イグニッション電源）へ確実に接続されているか確認して下さい。
 - ④エンジンルームにもアクセルセンサーと同形状のカブラーがあります。他のカブラーに接続した場合は正常に作動しません。必ず車内のアクセルセンサーのコネクターへ接続して下さい。
 - ⑤装着車両を変更した時は必ず【初期設定】をおこなって下さい。
- ※①～⑤を確認の上、原因確認後に下記【点灯したチェックランプを消す方法】をお試し下さい。

【操作してないのにブザー音がする】

オプション設定2(AUX1)をONにするとエンジン始動10秒後にブザー音がします。設定をOFFにして下さい。
オプション設定1のアクセルスイッチをONにするとモード切替時にブザー音がします。

【点灯したチェックランプを消す方法】

正常な状態で【エンジン始動】⇄【数分間エンジン停止】を3～5回繰り返して下さい。ECUが正常と判断しエンジンチェックが消えます。
※エンジンを切って完全に電源が落ちるまで数分待つてからエンジンを始動を繰り返して下さい。
※何度やってもエンジンチェックが消灯しない時はカーディーラー等の専用機器のある工場にてエラー消去してください。

【車両バッテリーを交換した場合】

初期設定を再度行って下さい。バックアップを取らずにバッテリー交換を行った場合はアイドリング不調などが起こりアイドリングの学習が必要になります。
アイドリングの学習はカーディーラー様等にて確認して下さい。

【車検について】

2024年7月時点でスロコン装着により車検が通らないという事例はございません。
但し、独自の基準により純正部品以外は車検時に取り外すという場合もありますので、必ず事前に車検を行うディーラー・店舗様にご確認をお願い致します。

●参考資料

【常時12V電源接続位置情報】

付属OBD電源カブラーを使わずに常時12V電源を接続する場合の参考資料になります。
※配線を接続する前に必ずテスターで確認して下さい。

